



救急車の中で救急隊員から器具の使い方を教わっています

9月10日 救急車の中って すごいね

田原市消防本部は、9月7日(日)～13日(土)の救急医療週間にあわせ、救急業務や命の大切さを広くPRするため、救急に関するイベントを開催しました。8～10日の3日間は、渥美病院に救急車を待機させ、「1日救急隊長」として同病院の看護師が同乗出動したほか、来院者に救急車の展示も行いました。また、11～12日には、田原文化会館で「きゅうきゅう広場」を開き、応急手当の体験コーナーなどを設けました。



田原まつりで市民と交流する皆さん。右から2人目がバーニー市長

9月11日 アメリカの友 タハラシティへ

9月11日(木)～16日(火)、田原市の姉妹都市米国ジョージタウン市からエバレッタ・バーニー市長ら9名が田原を訪れました。一行はホームステイで日本の日常生活を体験しながら、市内の公共施設を見学したり、滞在中に開催された「田原まつり」を見学したりしました。市役所を訪問したバーニー市長はあいさつで、「合併おめでとうございます。赤羽根地域を含めた交流がますます楽しみです。」と語り、友情を誓いました。



子どもたちの手おどりがとてもかわいい「夜山車」



揃い踏みの中。新町の應神天皇車(左端)は改修されたばかり

9月14日 秋の田原を彩る 情熱の競演

伝統の田原まつりが、9月13日(土)・14日(日)の2日間開催されました。

まつりでは、新町、本町、萱町の3台の山車やたくさんの神輿が街を練り歩いたほか、夜には子どもたちが手おどりを舞う「夜山車」が催され、幻想的な風情を醸し出しました。また2日目には、はなのき広場周辺で、手筒・大筒煙火や打ち上げ花火・仕掛け花火が披露され、田原の空を熱く彩りました。



田原まつりのフィナーレを飾る盛大な打ち上げ花火